

国内初！ 企業課題解決プログラム「DEMOLA」始動

～企業等の課題を学生が解決～

【概要】

昨年度、北海道大学は、企業が抱える課題の解決策を学生と企業担当者が練り上げていく DEMOLA プログラムを、日本で初めて DEMOLA Global（デモラ グローバル）社から導入し、DEMOLA NETWORK の一員として DEMOLA HOKKAIDO を設置しました。本年度は、北海道大学と小樽商科大学ビジネススクールが連携した大学院の共通科目として、本格的に DEMOLA プログラムを開始します。

【内容】

DEMOLA プログラムとは、企業が抱える課題に対して学生と企業担当者がチームを組み、その解決策を約2カ月かけて練り上げていく、DEMOLA Global 社提供の「フィンランド発祥の課題解決プログラム」です。10年ほど前にフィンランドのタンペレ大学で始まったプロジェクトを起源としますが、大学の枠を超えた国際的なネットワーク（現在、15か国以上で56以上の大学が参加）に発展してきたことに伴い、現在では大学から独立して DEMOLA Global 社の事業となっています。

発祥の地であるフィンランドでは、ノキア等の大企業から創業間もないベンチャー企業まで、幅広い企業がこのプログラムを活用しています。今や世界各国で10,000名を超える企業の方や学生が実体験し、数多くのアイデアが実用化されています。

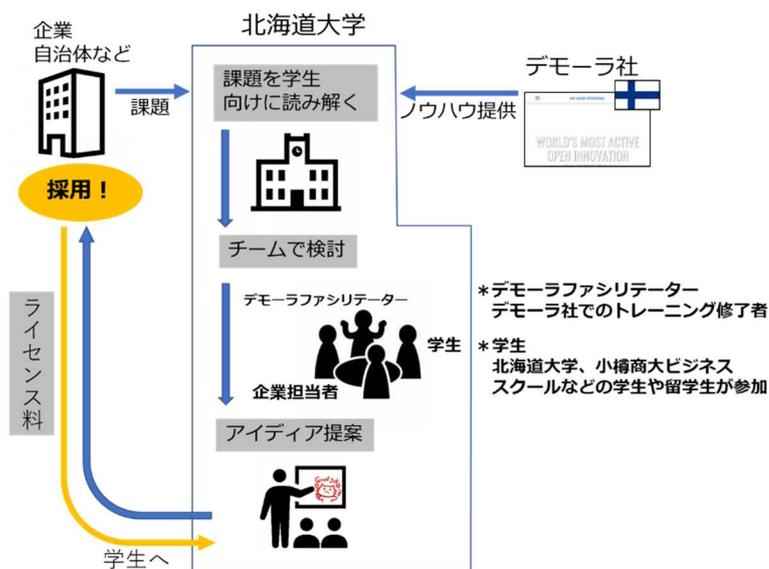
課題提供企業は、学生チームの生み出したアイデアが気に入った場合には、学生チームからそのアイデアを利用するためのライセンスを受け、事業化へと繋げていきます。

学生達は、自らの特徴を活かして企業担当者と企業のリアルな課題を解決していくことで、組織内イノベーションを実地で学習でき、イントレプレナーシップ(社内起業家精神)を実地体験できます。一定の条件がそろった場合、大学/大学院の単位を得られるだけでなく、課題提供企業へのライセンス提供の対価として企業から報奨金を受け取ることができます。

企業と学生がビジネスに真剣に取り組むことで、学生と企業の人材育成と道内外企業の活性化に貢献します。

【事業スキーム】

企業等の課題を学生が解決する仕組み



【本年度開催期間】

○第1回 DEMOLA HOKKAIDO 2018年8月～9月

課題発表：2018年6月15日（金）（Webで公開予定 <https://hokkaido.demola.net/>）

課題提供企業：

- ・株式会社 INDETAIL (<https://www.indetail.co.jp/>)
- ・株式会社さくらコミュニティーサービス (<https://sakura-cs.com/>)
- ・株式会社 HBA (<https://www.hba.co.jp/>)
- ・株式会社丸ヨ池内 (<http://www.ikeuchi-group.jp/group/lifestyle-store/>)

○第2回 DEMOLA HOKKAIDO 2018年10月～11月（予定）

課題提供企業：受付中

お問い合わせ先

北海道大学産学・地域協働推進機構 DEMOLA HOKKAIDO 事務局

T E L 011-706-9560

F A X 011-706-9550

メール demola@mcip.hokudai.ac.jp

U R L <https://demolahokkaido.wixsite.com/hokudai>

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610

F A X 011-706-2092

メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp

学生と一緒に新たなビジネスチャンスを作成しませんか？

北海道大学・小樽商科大学ビジネススクール

2018年度Demolaプログラム 参加企業募集中



業界の慣例に縛られずに広い視野を持ちたい！

今の学生ってどんなことに敏感なの？学生と繋がりたい

エンドユーザーの視点をビジネスに取り入れたい！

自社の技術を使って新しい製品や市場を開拓したい！

日々、目まぐるしく変わるビジネス環境に対応するには、柔軟な意見と冷静な判断が必要です。そんなビジネス課題に対して、お悩みを解決するための方法があります。この度、北海道大学では、学生と企業が協働して、ビジネス課題の解決に取り組む新しいプログラムであるDemolaを導入いたしました。

Demolaプログラムとは？

企業が有する課題に対して、学生と企業が一緒にチームを組み、その解決策を約2カ月間かけて練り上げていく「フィンランド発祥の課題解決プログラム」です。この度、北海道大学と小樽商科大学ビジネススクールが連携し、日本で初めて導入いたしました。

発祥の地であるフィンランドでは、ノキアをはじめとする大企業から創業間もないベンチャー企業まで、幅広い企業がこのプログラムを活用しています。今や世界各国に広がり10,000名を超える企業の方や学生が実体験し、数多くのアイデアが実用化されています。

北海道大学では、Demolaプログラムに参加してくださる企業を募集しております！

Demola参加で得られる6つのメリット



学生の柔軟なアイデアを活かすことができる



優秀な人材（学生）の発掘の場となりうる



国際的な連携に繋がる可能性がある



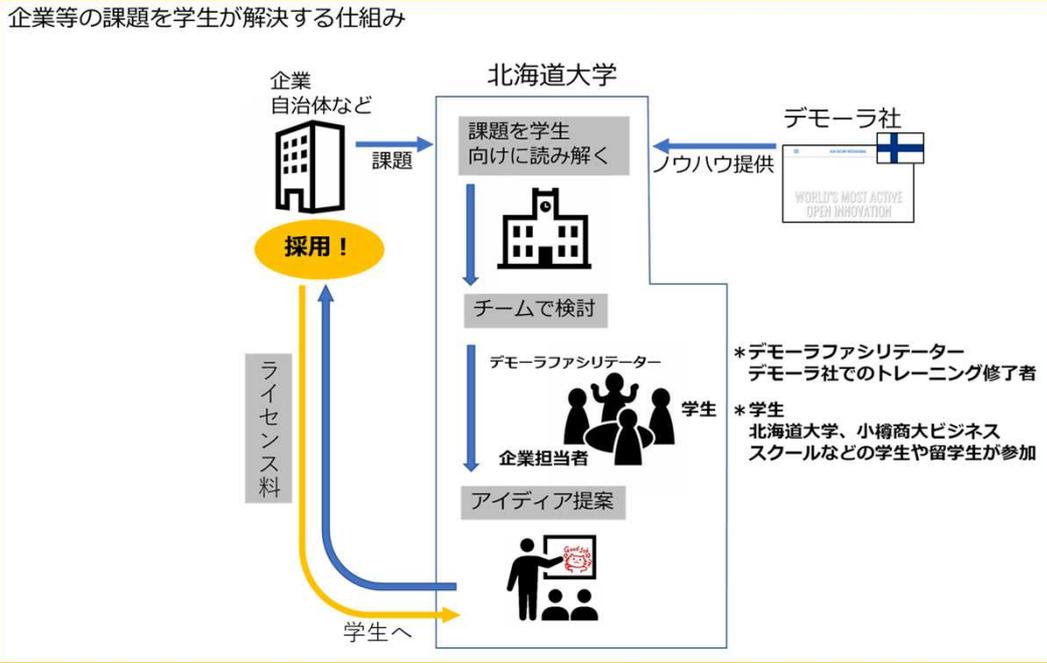
出張型インターンシップとして利用できる



企業内にイノベーションを起こす風土を生み出せる



様々な企業間でのネットワーキング



Demolaプログラムの具体的な流れ

①課題をヒアリング	ご興味を持っていただけましたら、まずは北海道大学のファシリテーターがお伺いし、詳しい内容をご説明いたします。貴社が今抱えている課題感を丁寧にヒアリング致します。
②課題を絞り込む	全世界に広がるDemolaネットワークのノウハウを活用して、課題を絞り込んでいきます。
③課題概要の作成と契約	企業課題をさらにブラッシュアップし、必要な学生のスキルなどを決め課題概要（ケースディスクリプション）を作成します。課題概要を確認し、参加可否のご判断をいただき、良ければ 契約締結と参加費（5,000ユーロ） を頂きます。
④学生を募集	作成した課題概要をDemola北海道のホームページに公開し、チームの一員となる学生を募集します。
⑤チームビルディング	応募してきた学生の中から、経歴やスキル、そして何より熱意を判断材料に、ファシリテーターが最適な学生を選びチーム編成（学生は5名程度）を行います。チームには 企業からも1~2名メンバーとして参加して頂きます。
⑥ワークショップ	チームを組んだら、 約2カ月間（週1回程度） 、課題解決に向けたワークショップやディスカッションを行います。そして、最終プレゼンテーションを行い、考案したビジネスコンセプトやアイデアを発表します。
⑦ライセンス契約	最終プレゼンテーションを聞き、ライセンスを希望する場合には、対価を支払うことでアイデアの権利利用が可能となります。（ ライセンスの対価：ライセンス料 5,000ユーロ~+ファシリテーション料 5,000ユーロ ）

かかる費用について

- ・参加費（契約時）：5,000ユーロ（企業参加者1名の場合）
- ・ライセンスを希望する場合は参加費に加えて下記の費用が発生
ライセンス料：5,000ユーロ～
（権利内容により異なる、そのまま学生への報酬となります）
ファシリテーション料：5,000ユーロ

DEMOLA 北海道事務局のホームページ
(<https://demolahokkaido.wixsite.com/hokudai>)



開催は今秋を予定！まずは、お気軽にお問い合わせ下さい

お問い合わせ
Demola 担当

TEL: 011-706-9556
FAX: 011-706-9550
E-mail: demola@mcip.hokudai.ac.jp